

農村生活から農業経営を考える

「女性の参加」をすすめるための条件

2013年3月25日（月曜日）13:30～15:30

第4回JA北ひびき 担い手・法人研修会

1. はじめに

- (1) 自己紹介
- (2) 30年前と変わったこと、変わらないこと

2. 「女性パワー」への疑問

- (1) 「男性社会」に巻き込まれないか？
- (2) 目的はJAのためなのか？
- (3) 女性の敵は女性か？

3. 女性の意見を聞いた農協

- (1) 生活問題は女性問題にあらず
- (2) 注目された離婚の項目
- (3) いくつかの取り組み

4. 女性ではなく生活の視点を

- (1) 大目的は農業の存続
- (2) 生活あつての生産
- (3) 消費者は農業を丸ごとみる時代

5. 「女性の参加」をすすめる条件

- (1) 男性こそ弱き存在
- (2) 農協と農家は合わせ鏡
- (3) ムラ社会から風通しの良い社会へ
 - ①人は変わる→身近なところから変える
 - ②過去には戻れない→「今が一番」の時代を生きている
 - ③人生はいろいろ→小数意見やマイノリティの存在を認める
 - ④地域の実情に合わせた解決策を探る→自分で考える